

1 9 6 5 SHELBY COBRA 427 SEMI-COMPETITION 1:8 SCALE



1960年代にキャロル・シェルビー（伝説のレーシングカードライバーでレーシングカーデザイナー）がデザインしたコブラは、世界中の自動車レースを席巻しました。北米の海岸沿いで開催されてきた名門レースで連勝し、1965年にはGT世界選手権でもチャンピオンとなり、フェラーリを倒すという快挙を成し遂げました。お届けした「シェルビーコブラ427セミコンペティション」は、競技用車両を公道でも走れるように改造したもので、モーターマニアの間では最も人気の高いアメリカンスポーツカーです（生産台数はわずか29台）。本モデルはこの稀少車の細部を忠実にかつ精緻に再現した1:8スケールのコレクターズアイテムです。ダッシュボードのダイヤル類やホイールの文字にいたるまで、すべてのパーツが正確に再現されています。

パック06 | 組立ガイド

ステージ41 : ダッシュボード①

ステージ42 : ダッシュボード②

ステージ43 : センターコンソール、左フロア

ステージ44 : 右フロア、フロアマット

ステージ45 : コックピットリアウォール

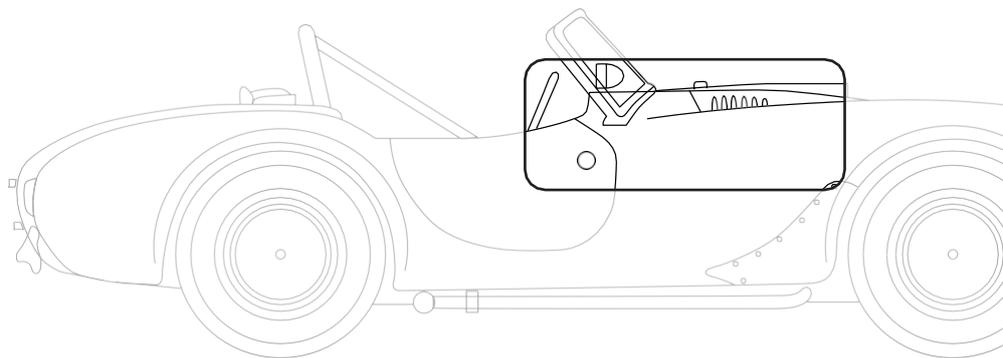
ステージ46 : ギアレバー、ハンドブレーキ、Uバー

ステージ47 : アクセルペダル、クラッチペダルなど

ステージ48 : マウンティングボックス、メインスイッチ

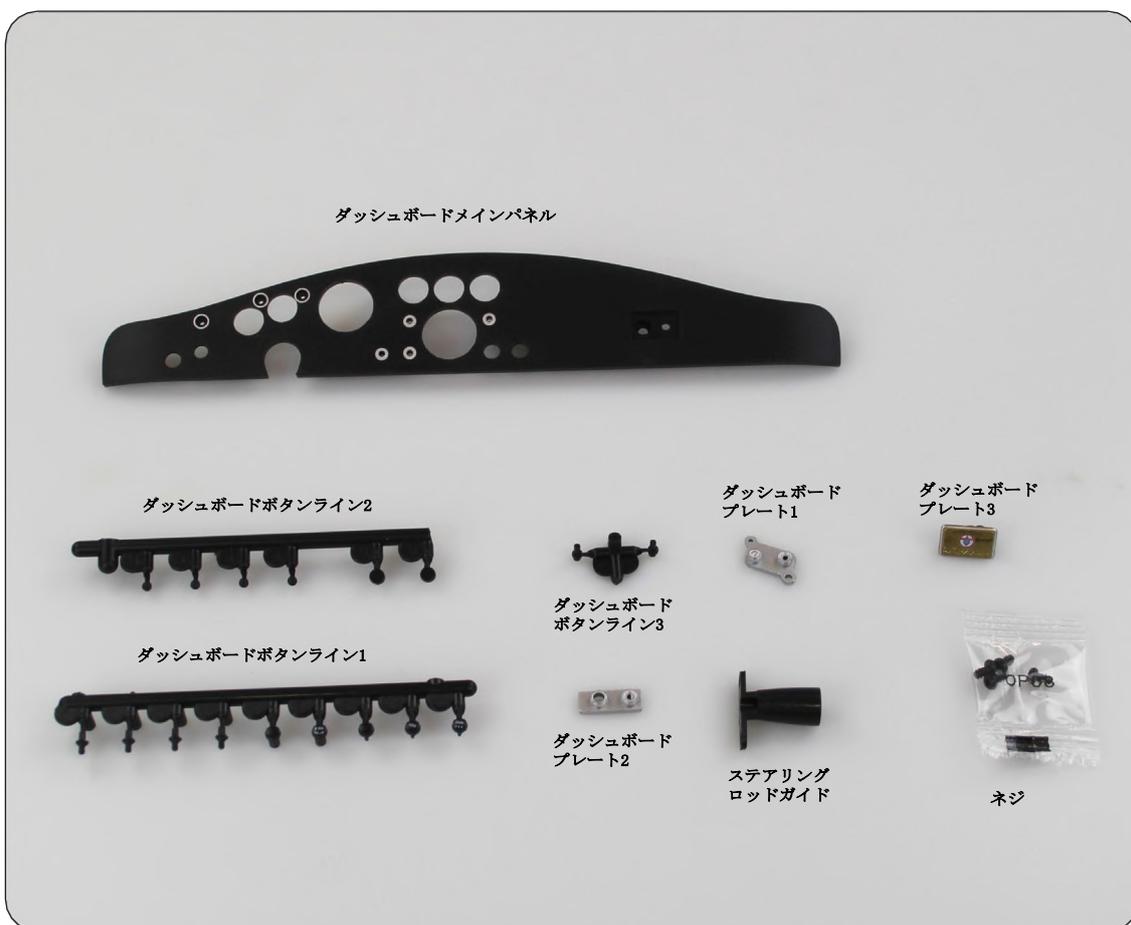
ステージ41：ダッシュボード①

ステージ41では、ダッシュボードを組み立てます。



ステージ41 パーツリスト

名称	数量
ダッシュボードメインパネル	1
ダッシュボードボタンライン 1	1
ダッシュボードボタンライン 2	1
ダッシュボードボタンライン 3	1
ダッシュボードプレート 1	1
ダッシュボードプレート 2	1
ダッシュボードプレート 3	1
ステアリングロッドガイド	1
ネジ OP08	4 (予備1含む)



ステージ41：ダッシュボード①

STEP 1

ダッシュボードプレートを
ダッシュボードメインパネルに取り付ける
ダッシュボードメインパネルの裏を手前向きにし
て、ダッシュボードプレート1（写真1→2）と
ダッシュボードプレート2（写真3→4）をそれぞれ
所定の位置にセットします。

注意：アドバイス

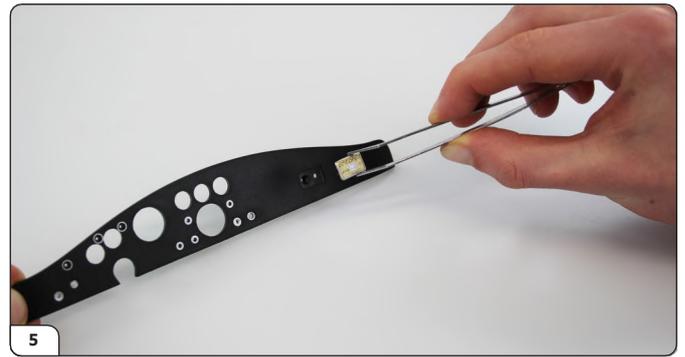
プレートはネジ止めしません。押し入れる
だけです。どちらのプレートも一方向にしか
取り付けられません。



ステージ41：ダッシュボード①

←ステップ1の続き

ダッシュボードメインパネルの表を手前向きにして、ダッシュボードプレート3を所定の位置に置き（写真5→6）、裏返して0P08のネジで固定します（写真7）。続いて裏面のまま、ステアリングロッドガイドを所定の位置にセットし（写真8）、0P08のネジで2カ所を固定します（写真9）。



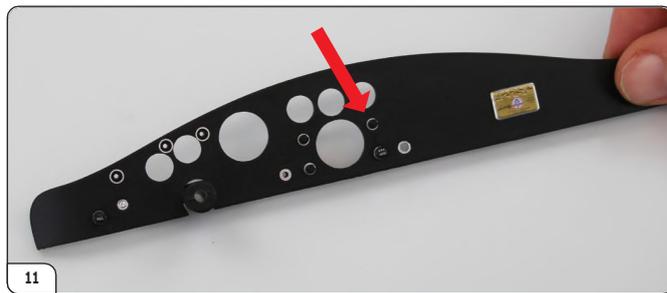
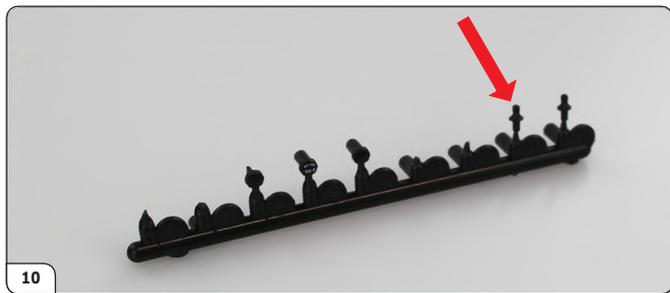
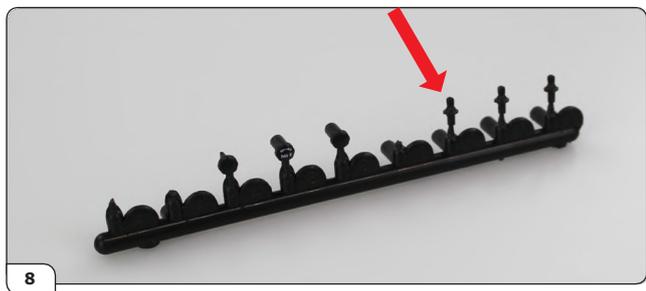
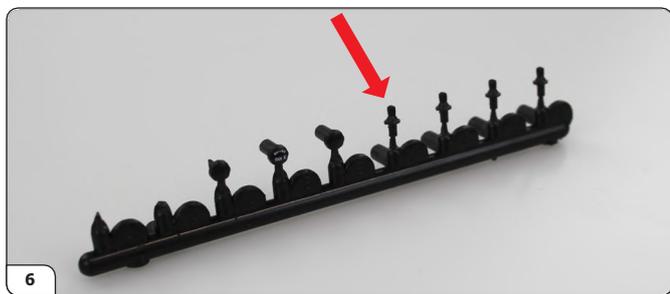
ステージ41：ダッシュボード①

STEP 2

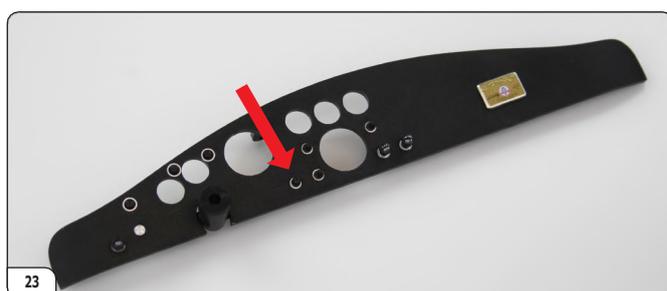
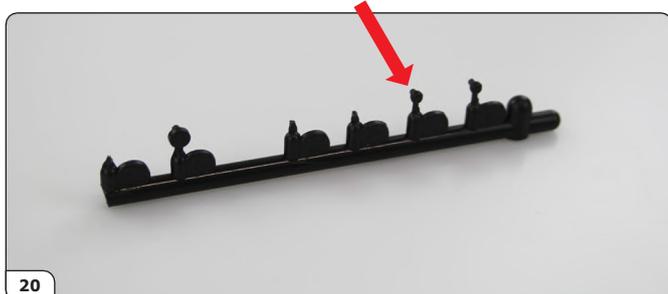
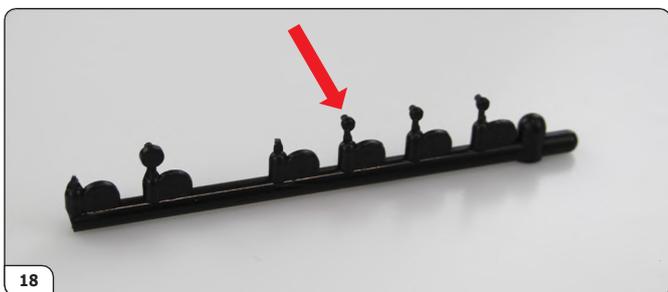
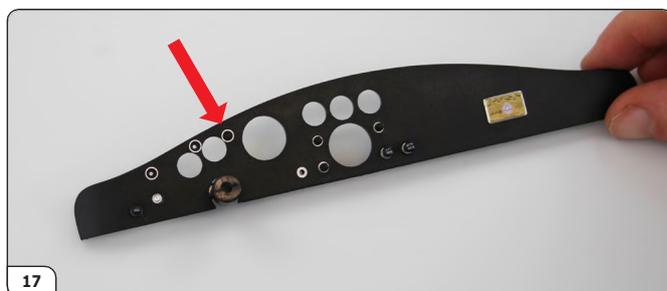
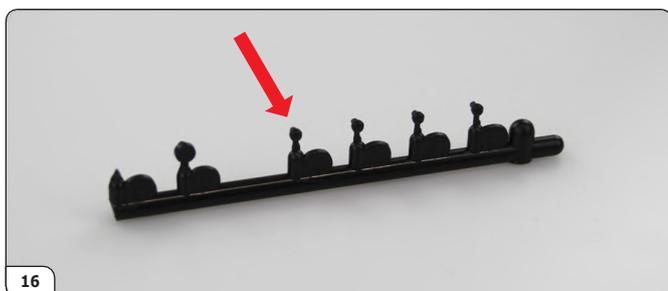
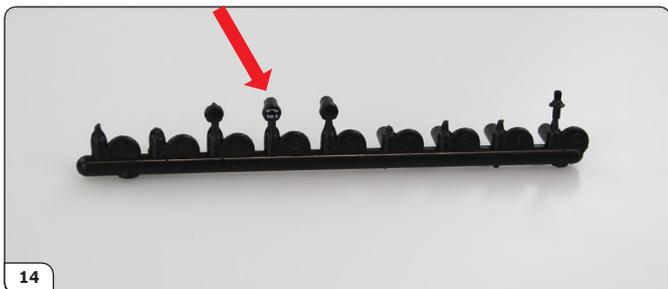
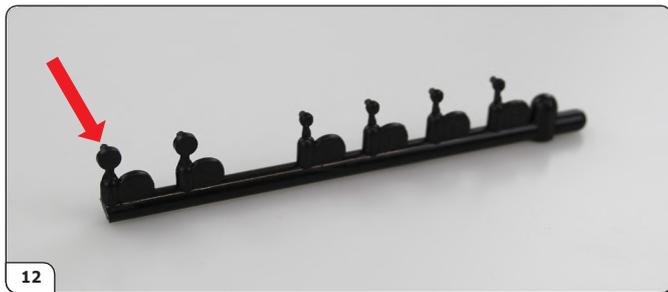
ダッシュボードにスイッチ類を取り付ける

ダッシュボードボタンライン1から赤矢印のボタンを取り外します。それぞれメインパネルの写真の位置に押し込んでいきます。ダッシュボードボタンライン2、ダッシュボードボタンライン3も作業を繰り返します（写真1～23）。

注意: アドバイス いずれも押し込むだけです。スペアが付いているパーツもあります。



ステージ41：ダッシュボード①



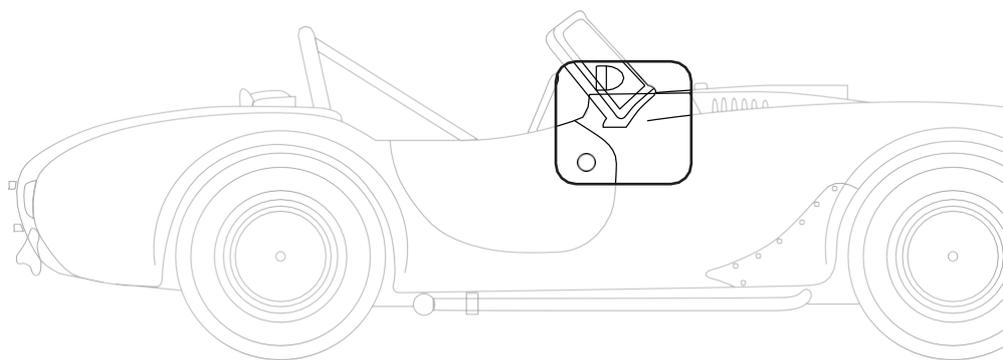
ステージ41：ダッシュボード①

ステージ41の完了



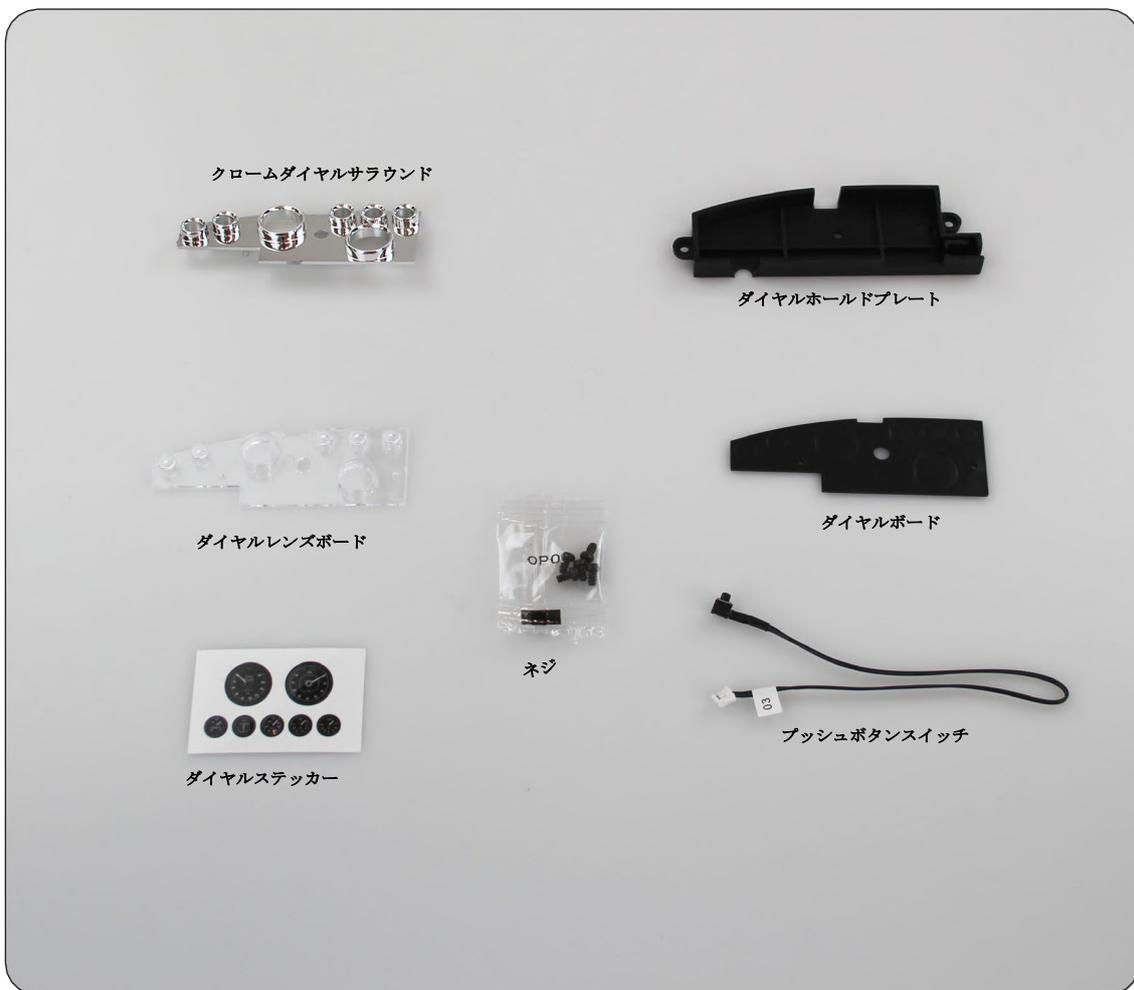
ステージ42：ダッシュボード②

ステージ42では、引き続き
ダッシュボードを組み立
てていきます。



ステージ42 パーツリスト

名称	数量
ダイヤルボード	1
プッシュボタンスイッチ	1
クロームダイヤルサラウンド	1
ダイヤルレンズボード	1
ダイヤルホルドプレート	1
ダイヤルステッカー	1
ネジOP08	4 (予備1含む)



ステージ42：ダッシュボード②

STEP 1

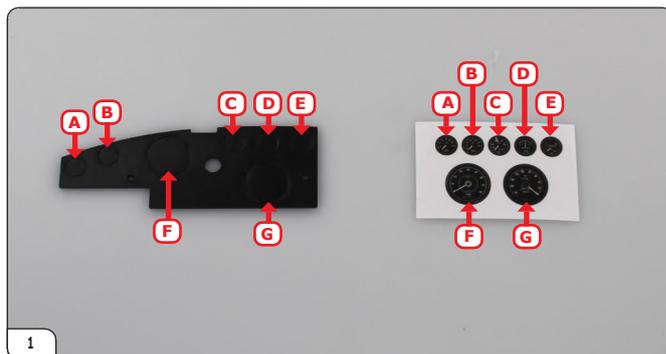
ダイヤルボードに

ダイヤルステッカーを貼る

ダイヤルステッカーをダイヤルボードのアルファベットと対応する場所に貼っていきます（写真1→2）。続いてダイヤルレンズボードをクロームダイヤルサラウンドに装着します（写真3→4）。これははめ込むだけです。

注意：アドバイス

シールを貼るときにはピンセットを使って慎重に作業を進めましょう。

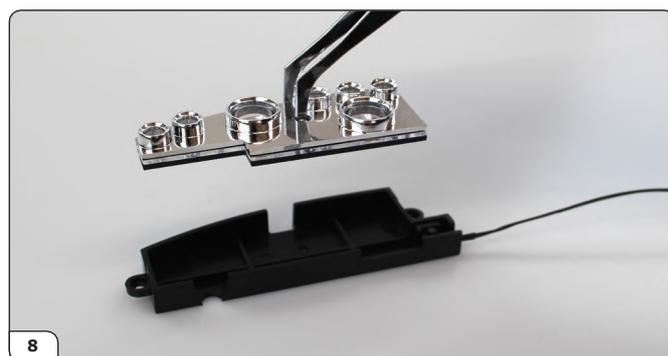
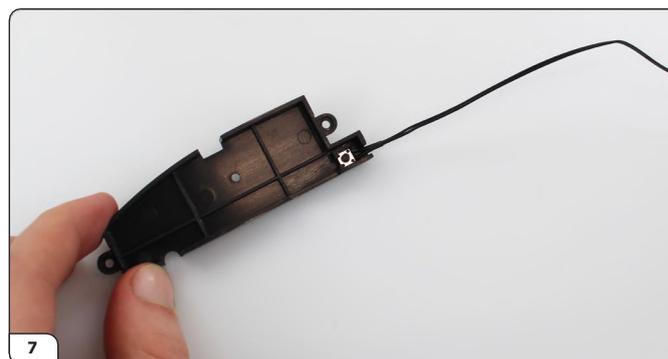
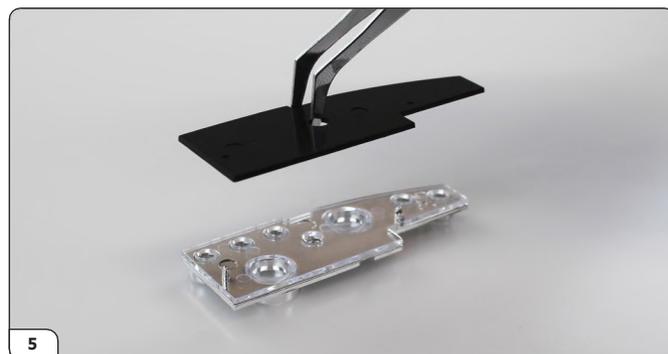


ステージ42：ダッシュボード②

←ステップ1の続き

次に、「4」の上にダイヤルステッカーを貼ったダイヤルボードをはめ込みます（写真5→6）。

次にダイヤルホルドプレートに照明のプッシュボタンスイッチを取り付け（写真7）、その上に「6」をはめ込みます（写真8→9→10）。



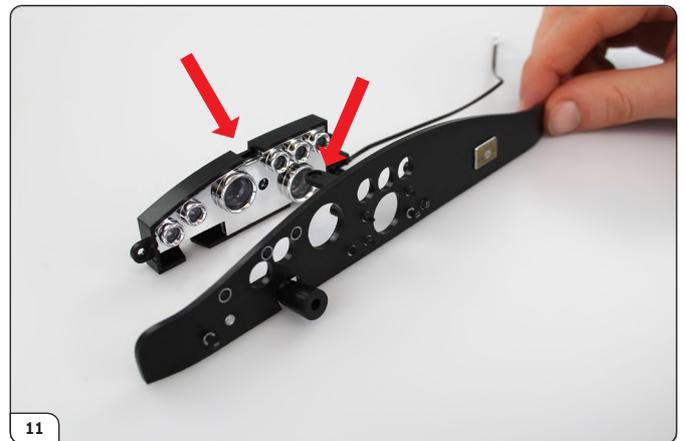
ステージ42：ダッシュボード②

←ステップ1の続き

次に「10」をステージ41で組み立てたダッシュボードにはめ込みます。写真11のように赤矢印の切れ込みと突起を合わせます。さらにこれを裏側からOP08ネジで固定します（写真12→13）。

注意：アドバイス

照明の押しボタンスイッチを押し、クリック感があることを確認。ない場合には、スイッチが正しく装着されているか確認しましょう。



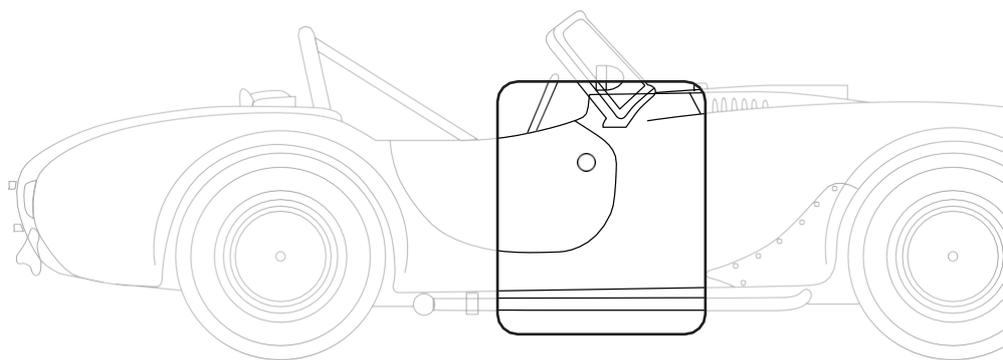
ステージ42：ダッシュボード②

ステージ42の完了



ステージ43：センターコンソール、左フロア

ステージ43からは、センターコンソールを含めたフロア部分の組み立てに入ります。



ステージ43 パーツリスト

名称	数量
センターコンソール	1
左フロア	1
ケーブルホルダー	1
ネジOP08	5 (予備1含む)

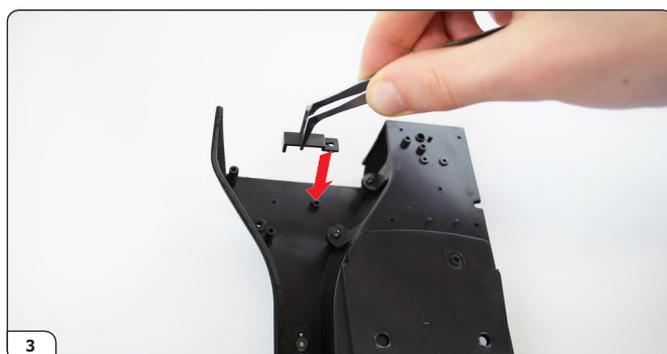
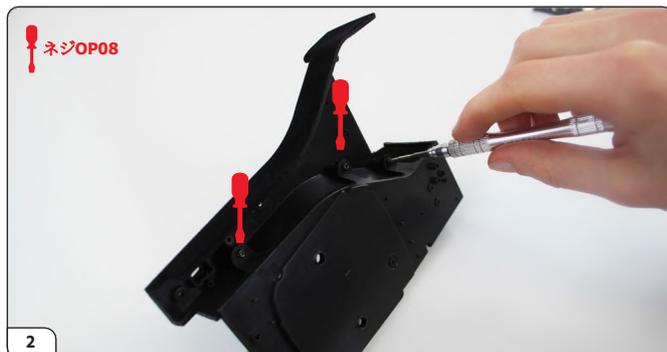
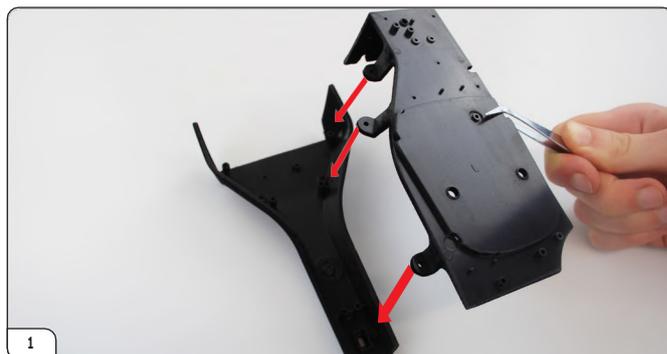


ステージ43：センターコンソール、左フロア

STEP 1

フロアを組み立てる

センターコンソールの裏にして置き、左フロアのネジ穴の位置を合わせてOP08のネジで固定します（写真1→2）。続いてケーブルホルダーをセンターコンソールにOP08のネジで固定します（写真3→4→5）。



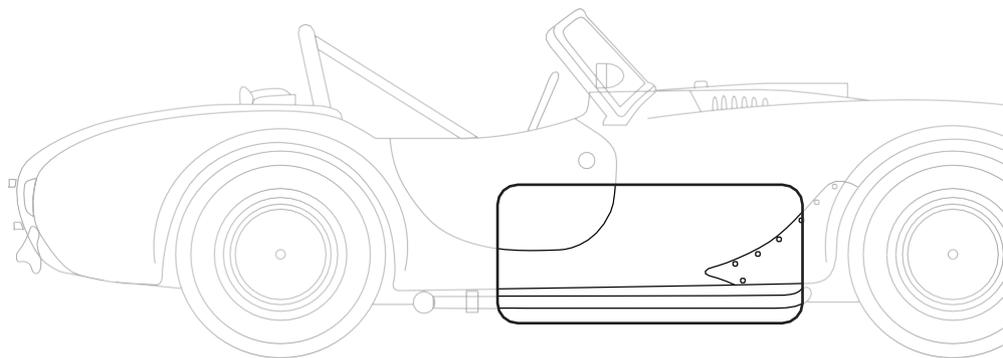
ステージ43：センターコンソール、左フロア

ステージ43の完了



ステージ44：右フロア、フロアマット

ステージ44では、引き続きフロアを組み立てます。



ステージ44 パーツリスト

名称	数量
右フロア	1
運転席フロアマット	1
助手席フロアマット	1
ネジOP08	4 (予備1含む)



右フロア



助手席フロアマット



運転席フロアマット

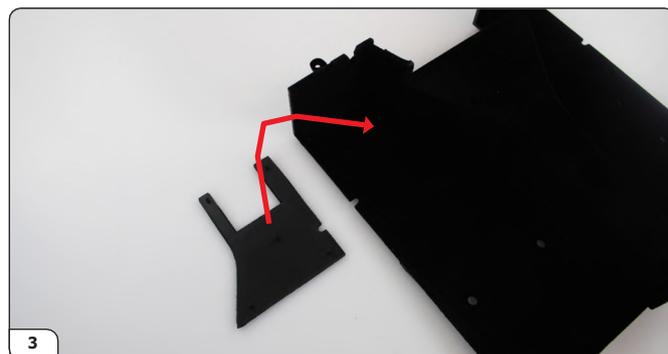
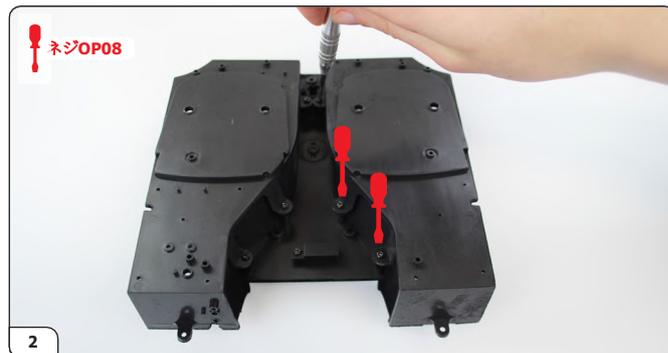
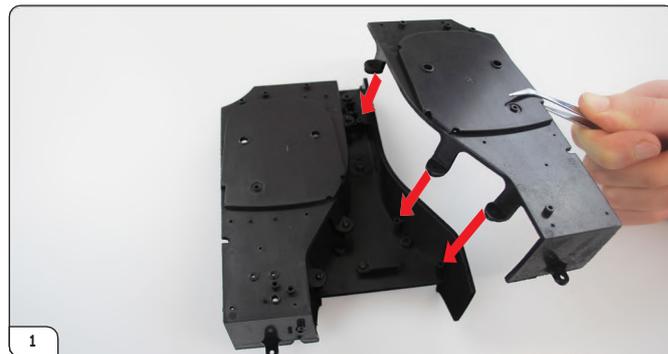


ネジ

ステージ44：右フロア、フロアマット

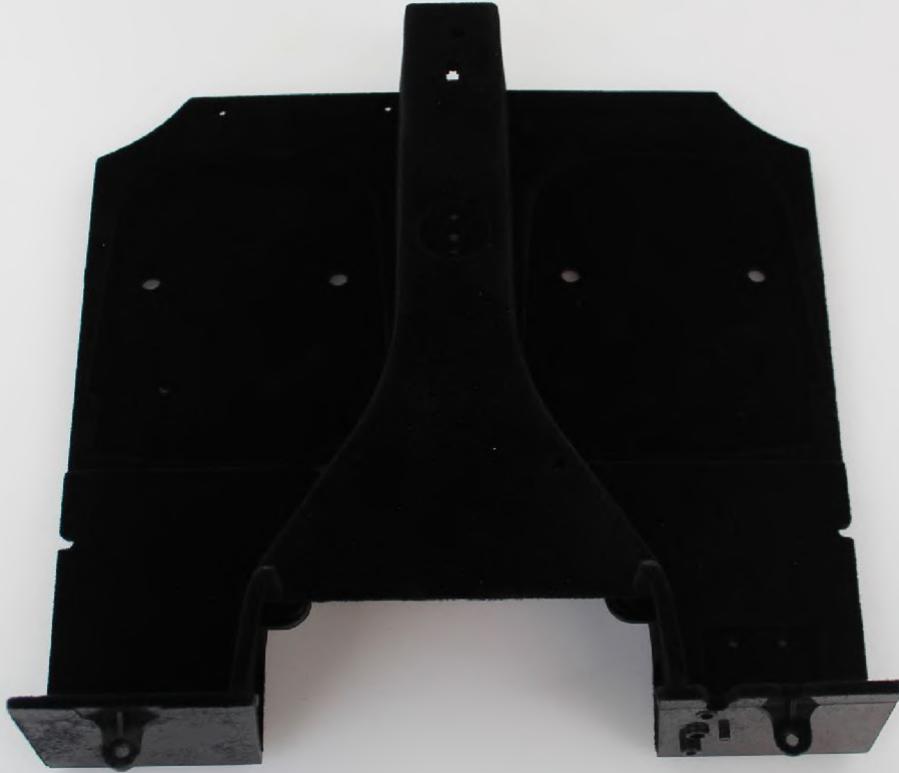
STEP 1

右フロアとフロアマットを取り付ける
ステージ43と同様に。右フロアをセンターコン
ソールに0P08のネジで固定します（写真1→2）。
助手席フロアマット（写真3）と運転席フロアマッ
ト（写真4）を写真のようにはめ込みます。写真5
の破線の部分にフロアマットが敷かれます。



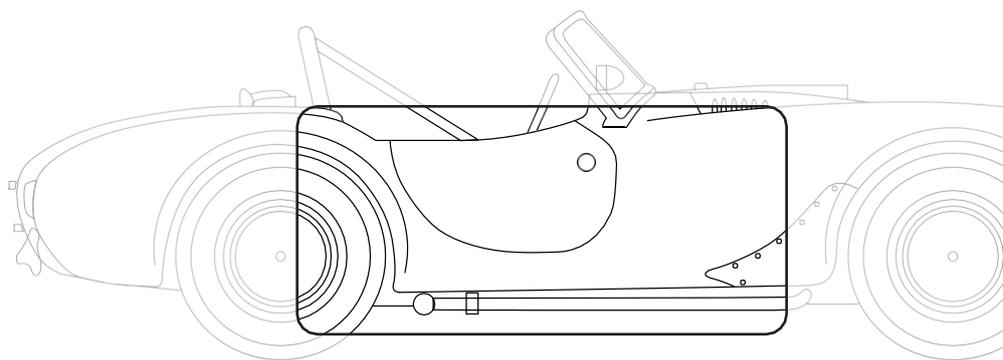
ステージ44：右フロア、フロアマット

ステージ44の完了



ステージ45：コックピットリアウォール

ステージ45では、運転席の後面隔壁であるコックピットリアウォールを取り付けます。



ステージ45 パーツリスト

名称	数量
コックピットリアウォール	1
ネジOP08	5 (予備1含む)

コックピットリアウォール



ネジ

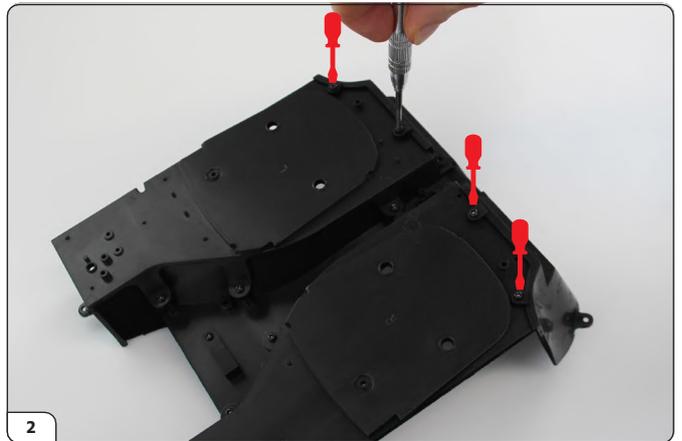
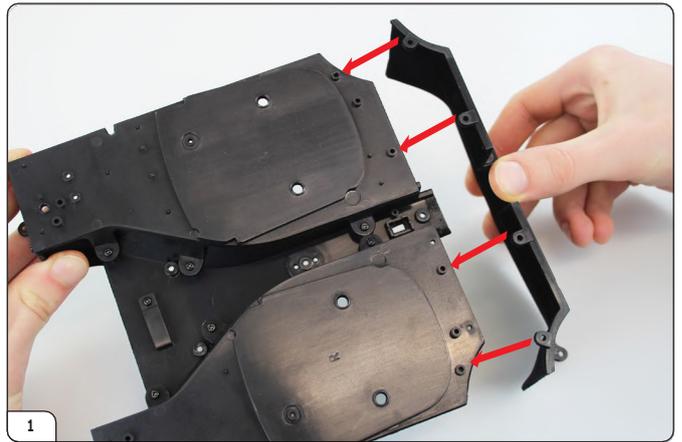


ステージ45：コックピットリアウォール

STEP 1

コックピットリアウォールを
フロアに取り付ける

コックピットリアウォールを写真1のようにネジ
穴を合わせて組み込み、0P08のネジで固定します
(写真2)。

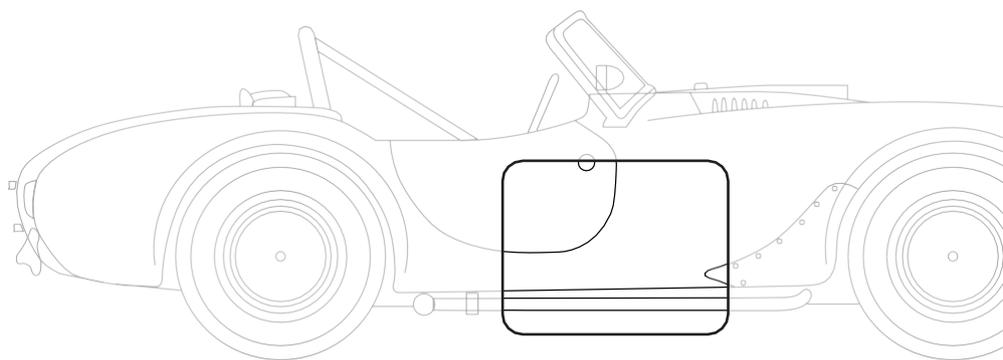


ステージ45の完了



ステージ46：ギアレバー、ハンドブレーキ、Uバー

ステージ46では、ギアレバー、ハンドブレーキ、Uバーをセンターコンソールに取り付けていきます。



ステージ46 パーツリスト

名称	数量
ギアレバー	1
ギアレバーノブ	1
ギアレバーブーツ	1
ギアレバーブラケット	1
ハンドブレーキレバー	1
Uバー	1
ネジOP08	4 (予備1含む)



ステージ46：ギアレバー、ハンドブレーキ、Uバー

STEP 1

ギアレバーブラケットに ギアレバーブーツを付ける

ギアレバーブーツの底にある2つの突起をギアレバーブラケットの穴に合わせます（写真1→2）。
続いてこれを写真3のようにセンターコンソールの
所定の位置に配置し、裏側から0P08ネジで固定
します（写真4→5）。



ステージ46：ギアレバー、ハンドブレーキ、Uバー

STEP 2

Uバーをセンターコンソールに取り付ける

Uバーをセンターコンソールの穴に差し込み（写真1→2）、裏側からOP08のネジで固定します（写真3）。



ステージ46：ギアレバー、ハンドブレーキ、Uバー

STEP 3

ギアレバーを組み立てる

ギアレバーノブにギアレバーに押し込みます。穴は半円形なのでこれに合わせて入れましょう（写真1→2）。続いてステップ1で取り付けしたギアレバーブーツにギアレバーを差し込みます（写真3）。左右の突起が水平になるように、また、レバー上部のシフト記号が写真4のようになるように注意してください。

注意：アドバイス

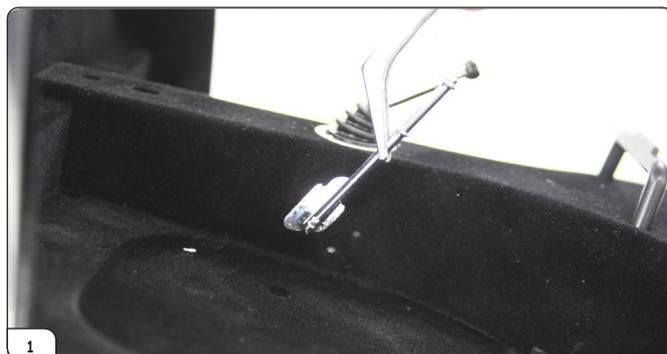
ギアレバーはかなりデリケートな部品です。シートの取り付けが終わってから、この作業を行うほうがいいかもしれません。



STEP 4

ハンドブレーキの取り付け

ハンドブレーキレバーの突起をセンターコンソールの穴に合わせて、ピンセットで慎重に押し込みます（写真1）。



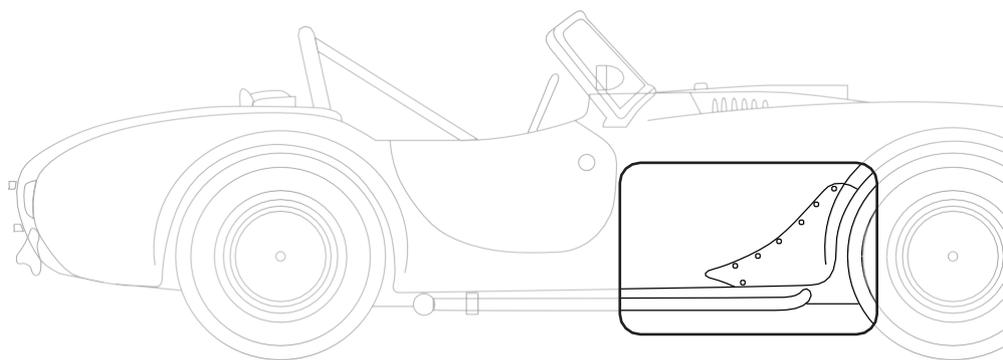
ステージ46：ギアレバー、ハンドブレーキ、Uバー

ステージ46の完了



ステージ47：アクセルペダル、クラッチペダルなど

ステージ47では、ペダル類や電気系統のスイッチ類を取り付けていきます。



ステージ47 パーツリスト

名称	数量
アクセル用プッシュボタンスイッチ05	1
プッシュボタンスイッチ05ホルダー	1
ブレーキランプ用プッシュボタンスイッチ02	1
プッシュボタンスイッチ02ホルダー	1
ケーブルホルダー	2
アクセルペダル	1
ブレーキペダル	1
クラッチペダル	1
ペダルフロアプレート	1
ネジOP08	3 (予備1含む)
ネジOP09	2 (予備1含む)
ネジOP10	3 (予備1含む)

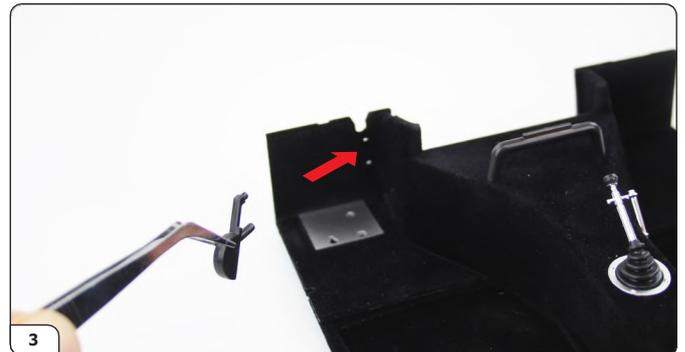


ステージ47：アクセルペダル、クラッチペダルなど

STEP 1

ペダルフロアプレートと アクセルペダルを取り付ける

ペダルフロアプレートをフロアに取り付けます。プレート上の突起がペダルフロアプレートの穴と合うように押し込みます（写真1→2）。続いてアクセルペダルを所定の穴に押し込み、裏からOP09のネジで固定します（写真3→5）。



ステージ47：アクセルペダル、クラッチペダルなど

←ステップ1の続き

ブレーキペダルを所定の穴に押し込み、裏からOP10のネジで固定します（写真6→8）。同様にクラッチペダルを所定の穴に押し込み、裏からOP10のネジで固定します（写真9→11）。

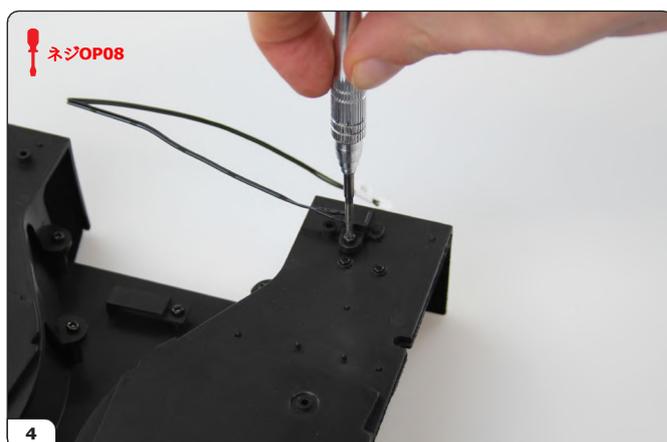
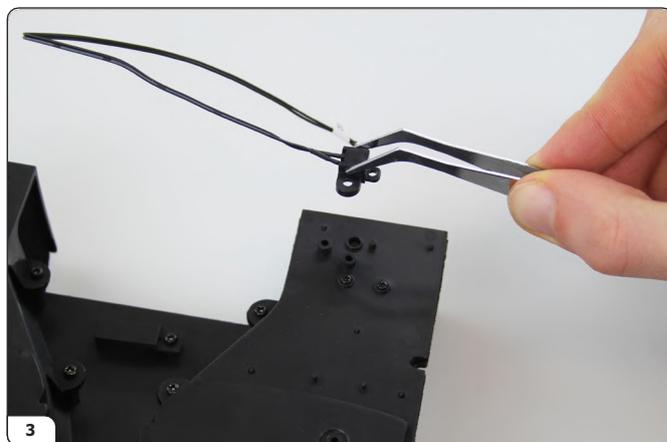


ステージ47：アクセルペダル、クラッチペダルなど

STEP 2

ブレーキライトプッシュボタンスイッチ02を取り付ける

ブレーキライトプッシュボタンスイッチ02をスイッチホルダーに押し入れてください。スイッチホルダーは2つとも同じものです（写真1→2）。これをフロア裏面の所定位置に置いて、OP08のネジで固定します（写真3→4）。ブレーキペダルを踏んで、スイッチのクリック音がすれば、正しく取り付けられています。



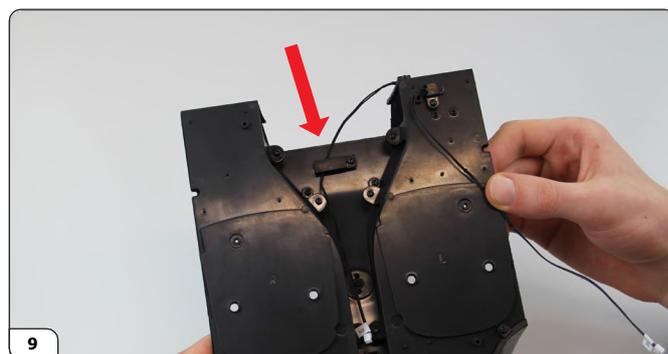
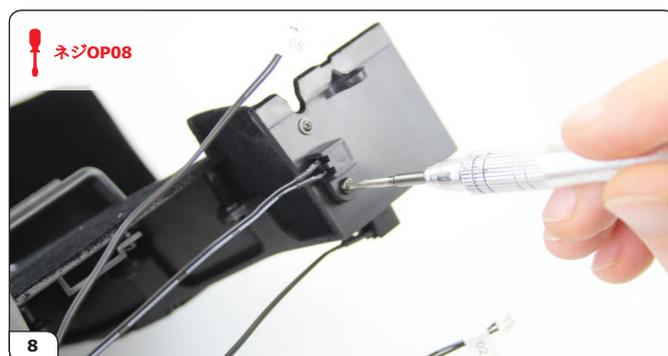
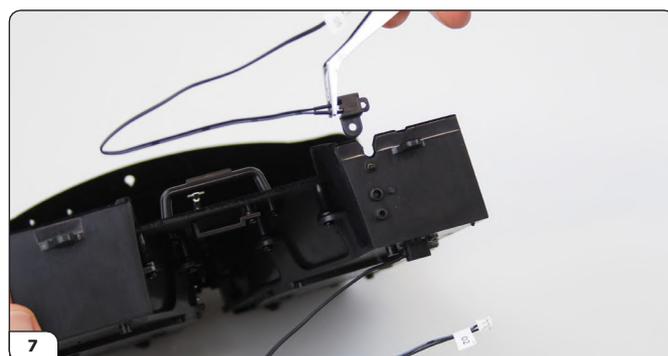
ステージ47：アクセルペダル、クラッチペダルなど

←ステップ2の続き

アクセルプッシュボタンスイッチ05をスイッチホルダーに押し入れてください（写真5→6）。これをフロア裏面の所定位置に置いて、OP08のネジで固定します（写真7→8）。アクセルペダルを踏んで、スイッチのクリック音がすれば、正しく取り付けられています。ケーブルは写真9のように引き回します。

注意：アドバイス

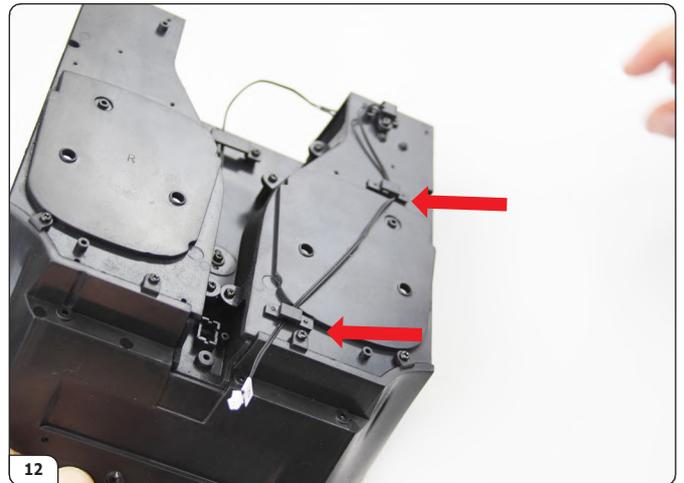
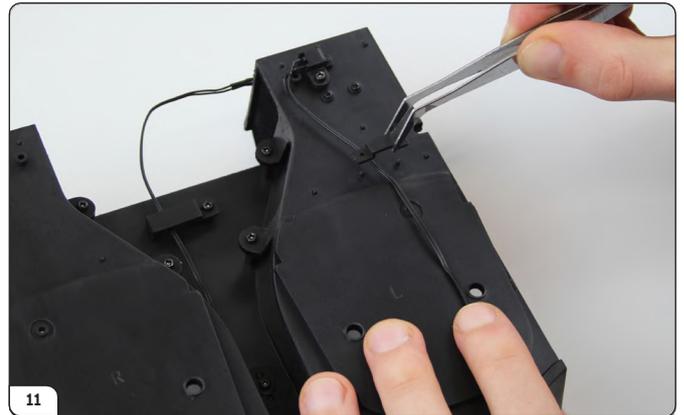
スイッチのクリック感がない場合は、スイッチの穴を少しヤスリで削るか、ペダルを固定しているネジを少し緩めてみましょう。



ステージ47：アクセルペダル、クラッチペダルなど

←ステップ2の続き

写真11と12のように、ケーブルホルダー2個を使って床下にケーブルを引き回します。ケーブルホルダーは、赤矢印の所定の位置にケーブルと一緒に押し止めてください。

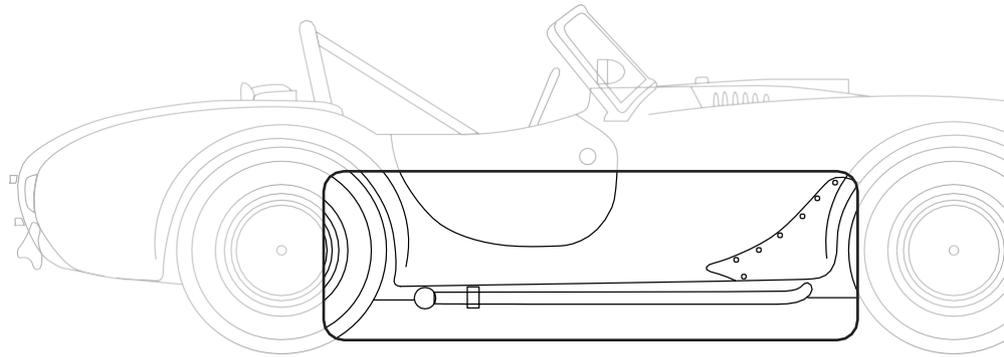


ステージ47の完了



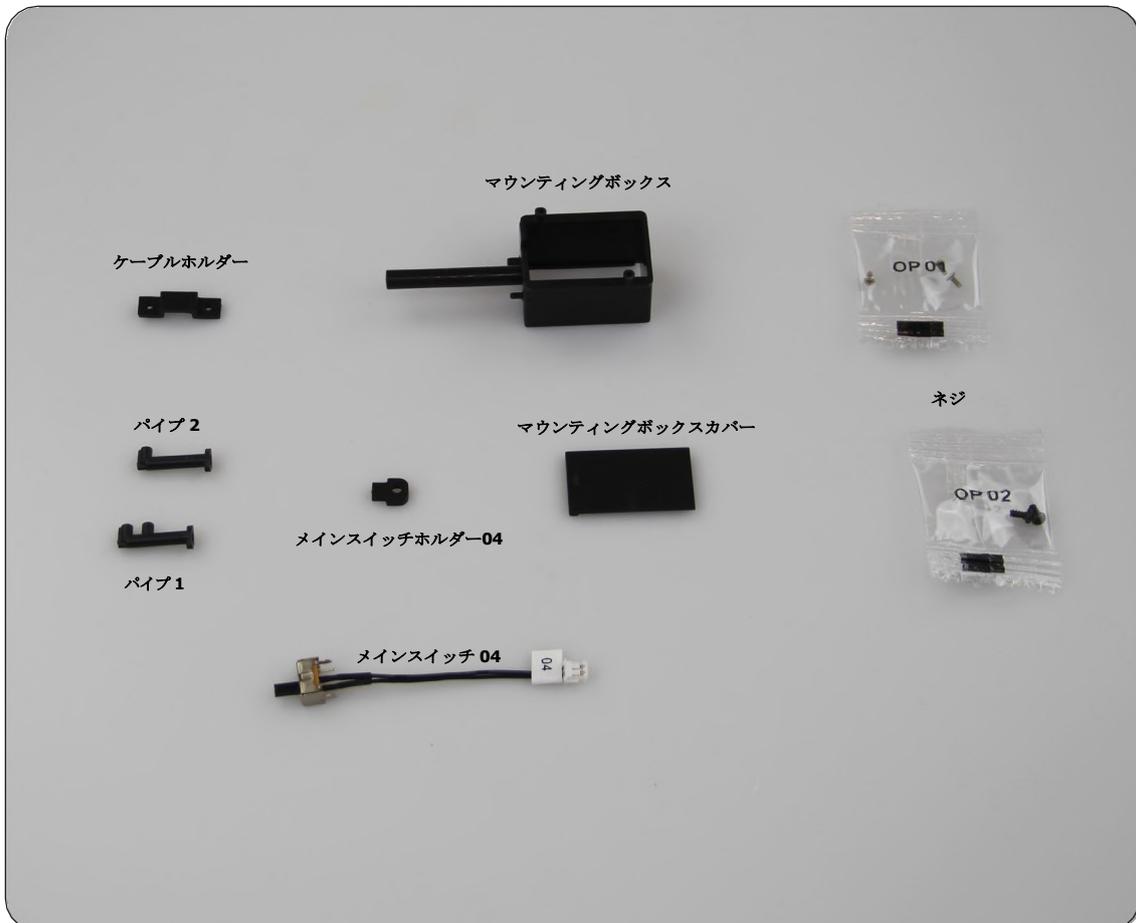
ステージ48：マウンティングボックス、メインスイッチ

ステージ48では、メインスイッチを取り付け、マウンティングボックスをシャーシに固定します。



ステージ48 パーツリスト

名称	数量
マウンティングボックス	1
マウンティングボックスカバー	1
パイプ 1	1
パイプ 2	1
メインスイッチ04	1
メインスイッチホルダー04	1
ケーブルホルダー	1
ネジOP01	3 (予備1含む)
ネジOP02	2 (予備1含む)

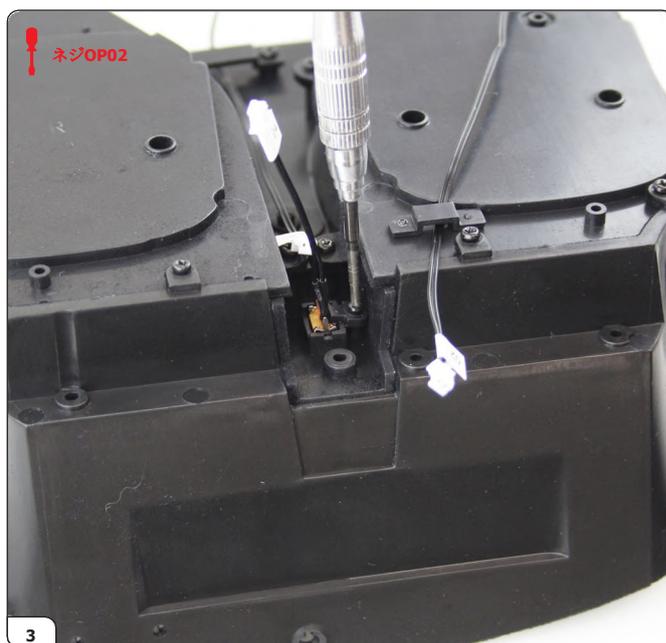
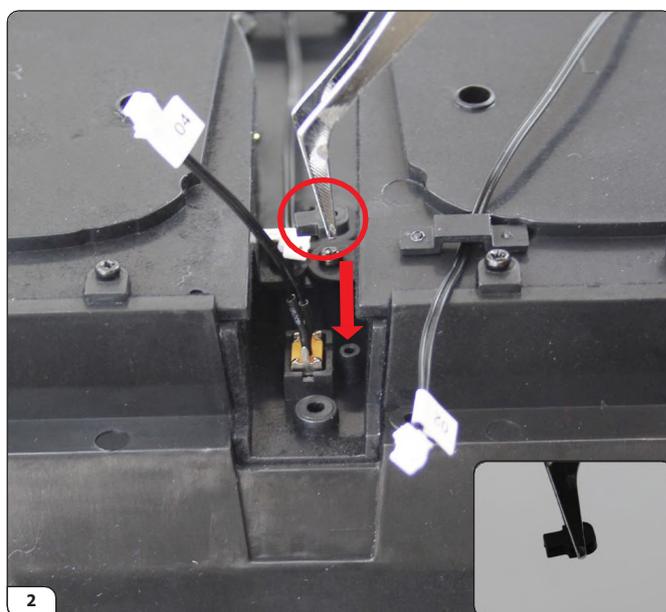


ステージ48：マウンティングボックス、メインスイッチ

STEP 1

メインスイッチ04を固定する

メインスイッチ04を写真1のようにセンターコンソールのソケットに入れます。メインスイッチ04を動かないようにするメインスイッチホルダー04をOP02のネジで固定します（写真2→3）。

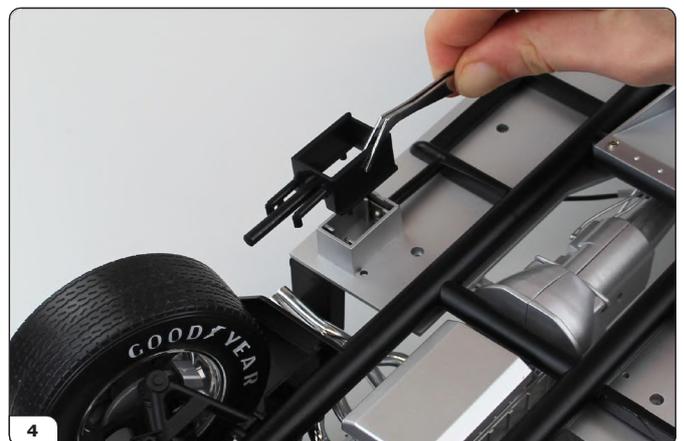
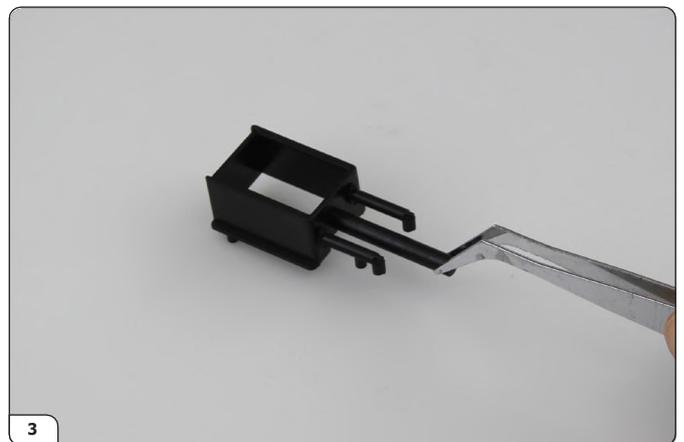
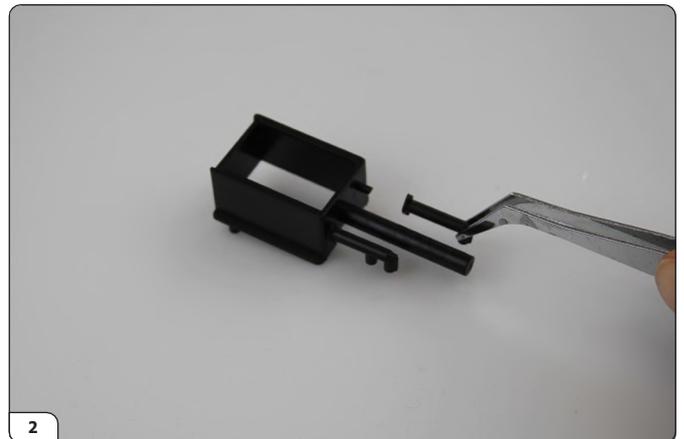
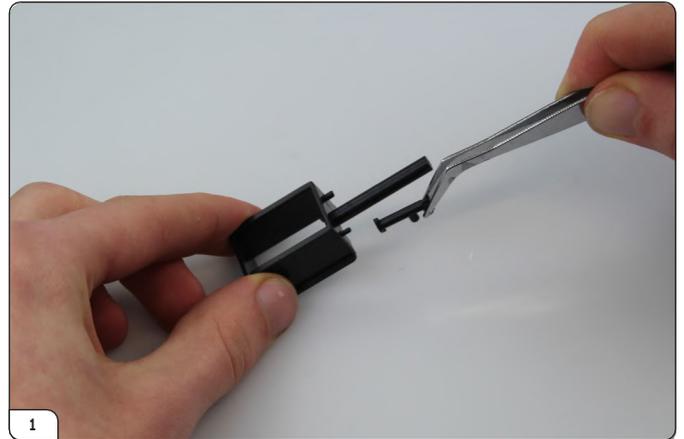


ステージ48：マウンティングボックス、メインスイッチ

STEP 2

マウンティングボックスを組み立てる

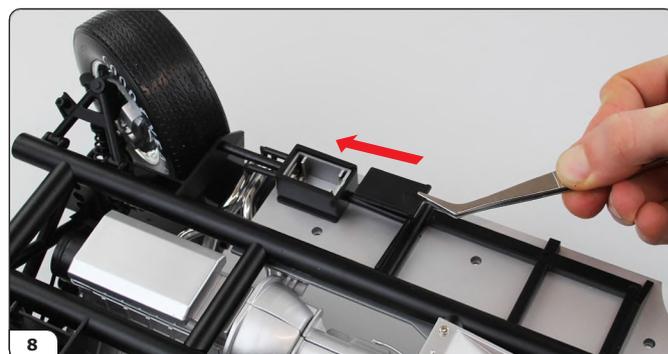
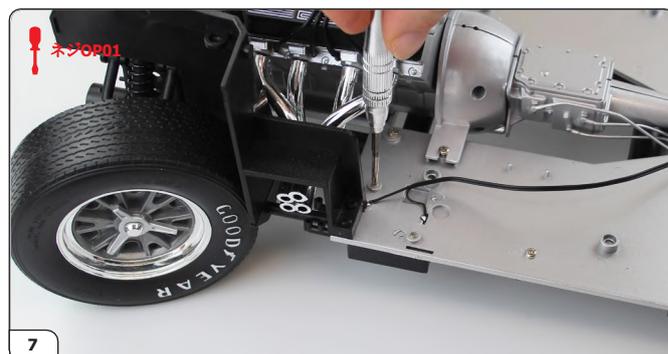
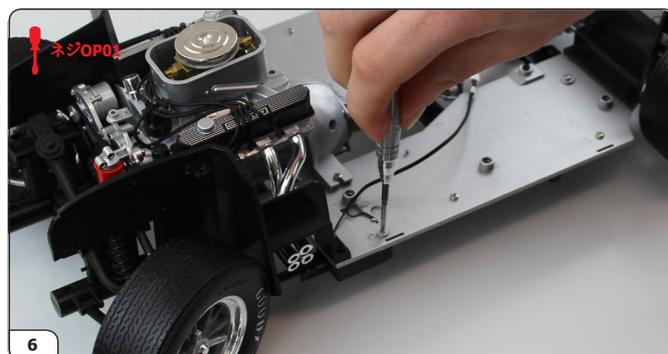
マウンティングボックスにパイプ1とパイプ2を挿入します（写真1→3）。パイプ1とパイプ2は形状が異なりますので注意してください。続いてシャーシを裏側にして、マウンティングボックスを所定の位置に置きます（写真4）。パイプの屈折側が、エキゾーストパイプのほうに向きます。



ステージ48：マウンティングボックス、メインスイッチ

←ステップ2の続き

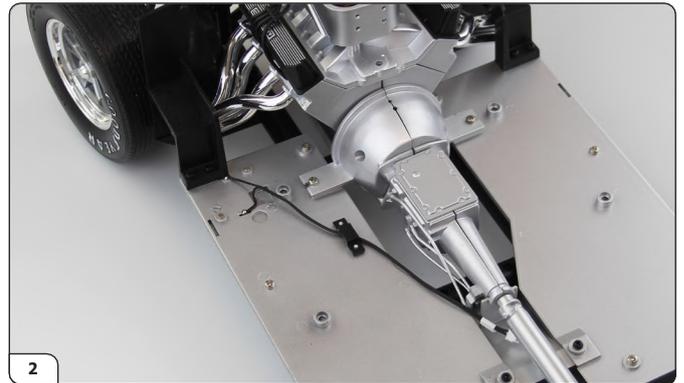
シャーシを表向きにして（写真5）、フロアの側からOP01のネジで固定します（写真6→7）。次にマウンティングボックスカバーをマウンティングボックスにスライドして入れてください（写真8→9）。



ステージ48：マウンティングボックス、メインスイッチ

STEP 3

ケーブルホルダーでケーブルを固定する
ケーブルホルダーでケーブルをフロアパネルに固定します。ケーブルホルダーは押し込むだけです（写真1→2）。



ステージ48の完了

